



岸良小中学校の

ウミガメ保護活動（年間スケジュール）

写真は平成29年度の活動風景です。

【4月】

P T A総会でウミガメパトロールの計画

【5月】

ウミガメ保護についての学習（小学校「総合的な学習の時間」）

ウミガメ採卵許可申請（町役場）

【6月】

岸良海岸清掃活動

ウミガメ講演会（講師：鹿大水産学部教授 西教授／参加者：小中学生、保護者、地域住民）

ウミガメハウス清掃・整備
 これまでの20年間は、小学校の敷地内で行われてきました。が、平成29年度からは新たにリニューアルして中学校の敷地内に作りました。完成した際には生徒全員で喜び合いました。



【6月中旬～7月上旬】

ウミガメパトロール 産卵観察及び採卵（2腹分）

採卵場所は、砂浜の波打ち際付近で産卵した所から。そのままであれば確実に波が卵を攫ってしまうからです。

校内のウミガメハウスへの埋め戻し

ウミガメの卵はピンポン玉の様で、産卵の時と同じ配置でないと孵化しないそうです。



そのため、採卵時に順番に並べて記録しておくことが欠かせません。

埋め戻し後、毎日観察及び記録（気温、天気等観察、砂の状態ほか）

卵を保護してから孵化するまでの期間中は、生徒の皆さんが毎日この砂の温度を記録しています。毎日の砂の最高温度をずっと足していき、合計が1800 くらいに達する